

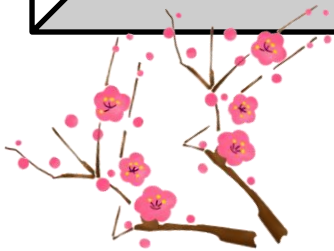


学校だより



3月号

令和4年3月1日
横浜市立善部小学校
校長 福田 美穂



ふんばった一年間



学校長 福田 美穂

1年生が育てている球根の芽がようやく出てきました。毎朝、水やりをしながら友達とその変化を喜んでいます。正門前の梅の花も赤や白がはっきりわかるほどきれいに咲いて、寒さの中にも春が一步一步近づいてきているのが感じられます。

今年度一年間も、新型コロナに翻弄され、「with コロナ」の中でなかなか落ち着いた生活ができませんでした。しかしながら、9月から導入されたGIGA端末(iPad)を学年に応じて積極的に活用し、学習の幅が広がったことや、子どもたちの工夫が多く見られたことは、大きな成果でした。個々の学習にとどまらず、考えを共有するツールとなり、学び合いが深まっている場面も多くありました。保護者や地域の皆様には、学校生活の実際を参観等で見ていただく機会がなく、大変申し訳ありませんでしたが、学校ホームページや学年だよりにて様子を詳しくお知らせするようになってきました。ロイノート・スクールを活用した健康観察にもご協力いただき、児童が登校する前に体調を確認できたことも、学校運営に大変有効でした。子どもたち、保護者・地域の皆様、教職員とで力を合わせ、踏ん張った一年間でした。ご協力本当にありがとうございました。



多くの予定変更がある中で最高学年として全校のために活動していた6年生。最高学年としてどうあるべきか、何をすべきかを日々問いながら、できることを精いっぱいしていたその姿は、みんなの眼にしっかりと焼き付いています。先日行われたスマイル班リーダー引継ぎ会において、6年生からのメッセージを受け取った5年生の表情からも、今年の6年生のように、全校のために活動する最高学年でありたいという思いが読み取れました。

その6年生78名が、今月19日に善部小学校を巣立ちます。このような状況なので、保護者1名の参列と来賓はPTA会長のみとさせていただきますが、6年間お世話になった地域の方々、ボランティアの方々への感謝の気持ちは式の中で表現いたします。春の暖かな風に乗って、皆様のもとへ子どもたちの思いが伝わっていくことを願うとともに、78名をこれからもずっと応援していただきたく思います。

また、児童・保護者・学校協働運営協議委員アンケートや職員による今年度の振り返りから、令和4年度の学校教育活動方針を定めました。詳細は来年度の学校説明会にてお話ししますが、行事等の日程の変更、体験活動や高学年の教科分担制の推進をいたします(裏面参照)。保護者様、地域の皆様との連携をさらに強め、子どもたちの豊かな教育活動を実施していきたいと考えておりますので、今後ともご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。